

令和7年度 幼稚園評価結果

半田市立半田幼稚園

1 幼稚園の教育目標

- 夢をもち 心も体も たくましい子
- ・互いに認め合い 協力する子
 - ・よく考えて 行動する子
 - ・話をよく聞き 考えを話す子
 - ・豊かな感性と想像力のある子

2 本年度の重点目標を基に設定した幼稚園評価の具体的な目標や計画

- ・主体性をもち、生き生きと遊ぶ子を育むための環境構成と援助の在り方を探る。
- ・異年齢や友達との関わり、小中学生との交流などを通し、人と関わることの嬉しさを感じる子どもを育成する。
- ・家庭と連携した子育て支援活動を推進する。

3 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
(1)生き生きと遊ぶ子を育むための保育実践	A	生き生きと遊ぶ子を育むための環境構成と援助を考え、実践してきたことで、幼児の興味関心を探ることができるようになった。時間や場所の確保をすることで、遊びを繰り返し楽しむ姿につながった。
(2)異年齢や友達との関わり、小中学生との交流などを通し、人と関わることの嬉しさを感じる子の育成	B	人と関わることの嬉しさを感じられるよう大人との関係作りから始め、異年齢やクラスの友達との関わりを常に意識して保育をすることができた。小中学生との交流や地域の方との関わりで、親しみや憧れの気持ちをもつ機会になった。
(3)家庭との連携	B	職員間で、子どものことを共有したり育ちを共に喜んだりすることができ、保護者にコドモン配信や園だより、クラスだより、懇談等で子どもの様子を伝えることができた。また、普段から保護者とコミュニケーションを図る中で、子どもの育ちを共有したり一緒に考えたりすることもできた。

4 幼稚園評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	生き生きと遊ぶ子どもの様子、環境構成、援助について共通理解し、実践、振り返り、再構成を積み重ねてきたことで好きな遊びが充実した。引き続き子どもの興味関心を探り工夫していく。小中学生や地域の方、異年齢や友達との関わりの中で、人と関わる嬉しさを感じられるようさらに意識していく。保護者との関係作りも引き続き大切にしていく。

※ 3・4 の評価結果の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが成果が十分でない
D	取組が十分でない

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
個々の援助と保育の充実	子どもへの理解をさらに深め、話し合いや ICT を活用し、保育の振り返りができるようにする。保護者とも連携し、子どもの育ちを共有していく。